

2 野菜・いも類除草剤

(1) 使用上の注意事項

- ① 使用薬量は散布実面積当たりの量であり、畝内散布面積を前もって算出し、その面積当たりの薬量を厳守する。
- ② 土壌処理剤は雑草の発芽期に土壌表面を細かく砕いて散布する。
- ③ 残効害防止のために除草剤は均一に散布すること。
- ④ 土壌処理は適当な湿度が必要で、乾燥状態では効果が少なく湿潤すぎると薬害の恐れがある。
- ⑤ 水量は土の湿り具合で増減する。噴霧器は低圧～中圧で下向き噴口のものを使用する。
また、風が強いときなどは散布を避けること。
- ⑥ マルチ、トンネル、ハウスなどは薬害が出やすいので、極端な高温、乾燥状態では使用せず、薬量を少なめにする。

(2) 農薬使用基準（各農薬の使用時期・使用回数は適用作物毎に異なるので確認の上使用する）

(3) 使用方法

除草剤名	なす	ピーマン	トマト	ミニトマト	きゅうり	すいか	メロン	かぼち	いちご	キヤベツ	ブロッコリー	はくさい	だいこん	かぶ	葉結球あぶら菜	ほうれん草	ねぎ	たまねぎ	らっきょう	にんにく	レタス	にんじん	未成熟そらまめ	スイートコーン	ばれいし	かんのしい	やまのしい	さといも
トレファノサイド乳剤	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○
トレファノサイド粒剤2.5	○		○	○	○	○	○			○	○	○													○	○	○	○
ナブ乳剤			○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	↑(豆類(未成熟))	○	○	○	○
バスアミド微粒剤 ガスタード微粒剤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゲザプリムフロアブル																								○				
ラッソー乳剤										○	○	○	○	○		○								○	○	○		
クレマート乳剤	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○													○	○	○	○
クレマートU粒剤			○		○	○	○			○															○	○	○	○
ゴーゴーサン乳剤										○	○													○	○	○	○	○
ゴーゴーサン細粒剤F										○	○													○	○			○
フィールドスターP乳剤										○	○													○	○			
クロロIPC										○	○					○							○					
ロロック																								○	○	○	○	○
ラウンドアップマックスロード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※↑は野菜類で登録、または（ ）内に記載の品目で登録